

このコーナーでは、「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは200文字以内。写真は1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削します)
- ◆住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載)を記入の上、ご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・FAX・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日
- ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
- ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。
- ◆投稿者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



更生之素(2個) (特産協会提供)

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
 伊佐市大口里2845番地2
 伊佐PR課
 「和みのひろば」係
 ☎ 4113
 ☎ 29420
 ✉ koho@city.isa.lg.jp



今年の暑い夏、国道の草刈作業をしている方々を見かけた。木陰もなく、アスファルトの照り返しが強い炎天下の中での作業はとても過酷な作業だ。夕方同じ場所を通ると、雑草はきれいに刈られ、とても清々しい気持ちになりました。きれいな国道を通るたび、温度管理された室内での

かつての大口市歌も海音寺潮五郎作詞によるものである。海音寺潮五郎生誕百年祭で幼稚園児が「ゆたけき郷ぞわれらが市は」と歌い上げたあの感激は今も蘇ってくる。奇しくも「広報いさ」が、海音寺文学研究の権威、古閑章教授の論評を掲載。今の世情を観て、海音寺先生の「もつと子供の記憶力を鍛えよ。為政者はバランス感覚を持って」という怒りが聞こえてきそうである。毎回楽しみに読んでいます。素晴らしい企画有難うございます。
 (大口 美し米太郎 70代)

美し米太郎さん、海音寺先生の文学は興味深いものばかりですよね。愛読いただきありがとうございます。



第32回全九州小学生バレーボール男女優勝大会 in 大分で伊佐市スターダストジュニアは銅メダルを獲得。
 (羽月 タケちゃん 30代)

仕事は恵まれた環境だと思いい、見えないところで頑張っているたくさんの方々のおかげで快適な生活ができていくことに日々感謝しています。
 (大口 チロコ 40代)



人口のうごき (住民基本台帳から)

H29. 9. 1 現在 (前月比)

総人口	26,700人	(- 44)
男	12,409人	(- 19)
女	14,291人	(- 25)
世帯数	13,653世帯	(- 15)



編集後記

とうとう伊佐市でも「空き家・空き店舗バンク」が開始します。以前から伊佐PR課へ「空き家を売りたいんだけど…」とお問い合わせをいただくことがありましたが、ようやく制度ができ、皆さんのお悩みを少しでも解決できるのではと期待しています。この制度を機に、伊佐市への定住にも繋がってくれたら嬉しいですね。
 さて、今月号の「まちの話題」に載せきれなかった話題を1つ。9月9日「救急の日」に大口元気こころ館駐車場で集団事故想定訓練が行われました。参加した伊佐湧水消防組合と伊佐市医師会の皆さんが連携し、迅速な救助・救護にあたっていました。
 近年、交通事故等だけでなく、地震や豪雨などの自然災害でも多くの被害が出ています。普段からの防災の意識と訓練の重要性を改めて感じた一日でした。